

体育文化活動後援会 会報

～第151号～

平成30年5月発行

山形市立第五中学校 事務局



挨拶

体育文化活動後援会
新会長 赤塚 昭彦

日頃より、山形市立第五中学校文化活動後援会にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。本後援会の目的は、生徒の健全な育成を図り山形第五中学校の体育・文化の振興に寄与する事であり、具体的には運動部・文化部の各部活動の援助や各種大会の派遣の援助等、また運動会や文化発表会への援助など、功労顕著な生徒の表彰をおもな活動としております。生徒達は、運動部・文化部の日々様々な活動の中で、沢山の学びを得ております。

今年度、後援会は、生徒達が更なる躍進を遂げて、生徒一人一人が成長し輝く体育・文化活動を見守り支援して行きたいと考えております。本後援会会員の皆様には在校生のいるご家庭と、五中学区内在住の皆様や事業所等の皆様から募集をさせていただきます。どうぞ、ご理解を頂き、地域の宝である生徒達の為に、皆様の温かいご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



想いを込めて繫いだ襷

校長 阿部 善和

五中学区の皆様には、日頃から本校の体育・文化活動に対しまして、格段のご支援・ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、今年度初めの大きな大会であります「山形市中学校駅伝競走大会」が、4月14日（土）に、県立あかねヶ丘陸上競技場を会場に行われました。当日は、晴れから次第に曇ってきて、スタートの時刻になっても気温7度と幾分肌寒いコンディションの中、男子は11位、女子は10位と奮闘いたしました。昨年11月に駅伝部を結成し、約半年間、毎日厳しい練習を積み重ねてきました。特に今年の冬は寒さが厳しく、早朝の練習のため登校する時は本当に大変でした。その厳しい練習を通して、生徒たちは次第に力をつけていくとともに、チームとしての団結も強くしていきました。壮行式での男子主将の「この仲間とともに、もっと長く練習できるように頑張ってきます」という決意の言葉に象徴されるように、本当にチームワークの良い素晴らしい駅伝部でした。

また、選手を応援する全校生徒は、最後まで全力で熱いエールを送り続けました。特に昨年度の同様に「五中校歌」は、市内中学校では一番スタンドに響き渡っていました。

今年度も、体育・文化活動が充実した実り多いものになりますよう指導してまいりますので、地域の皆様の温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



第62回 山形市中学校駅伝競走大会 男子の部 第11位
 第32回 同上 女子の部 第10位

体育文化活動後援会へのご協力に感謝申し上げます

【後援会会計報告】平成29年度 体育文化後援会協力金総額 1,196,587円 平成30年3月26日

1. 収入の部 1,374,812 円 2. 支出の部 1,196,874 円

〈内訳〉

(1)会費	1,196,587 円	(1)部活動指導費	6,000 円	(6)校内活動費	256,855 円
(2)繰越金	178,219 円	(2)選手強化費	201,852 円	(7)印刷費	26,090 円
(3)その他	6 円	(3)派遣費補助	35,393 円	(8)事務通信費	10,000 円
(利子等)		(4)各部活動費補助	81,496 円	(9)雑費	1,900 円
		(5)施設用具費	177,288 円	(10)基金繰出	400,000 円

* 主な支出項目 * 県・東北大会経費、吹奏楽大会経費、駅伝経費、懸垂幕、運動会経費、合唱コンクール経費、書き初め展覧会経費、封筒印刷、ペナント代 等

◎山形五中 体育文化活動後援会 平成30年度 会員募集について

本会は、五中の後援活動を進めるために、毎年会員募集を行い、後援会基金を募っております。会員募集については、現在五中に在籍している生徒のご家庭と、学区内在住の皆様や事業所等の皆様をお願いをしています。

在籍生徒のいるご家庭には、5月中に生徒を通じて、趣意書と専用封筒を配付します。6月末をめどをお願いをしています。

学区内の皆様や事業所等については、趣意書と会員申し込み一覧を町内会長様のご協力を得て、回覧させていただき、ご協力をお願いしているところです。各町区で会員を募集しておりますので、各町区内の五中PTA委員や町区代表協力員の方、または町内会長様へお問い合わせいただければと思います。なお、五中PTA委員と町区代表協力員による会議が5月31日に予定されていますので、会員募集の活動はその後になる予定です。

今年度も、多くの皆様の温かいご協力を心よりお願い申し上げます。（事務局より）